

### アンケートの対象について

- ・今年度応募団体に対するアンケートについて、不採択となった団体にもアンケートを行ってはどうか。
- ・アンケートの回答率を上げるため、紙では無く動画で雑談形式にしてはどうか。

### 提案までのサポート

- ・提案説明会について、日時、会場を限定せず、動画配信にしてはどうか。動画の説明で不明な点があれば個別に問い合わせることは可能だ。
- ・事業体制について、提案前の構想の段階から市がサポートすることにより高い継続性につながる。

### 「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」の周知

- ・事業を多くの人に認知してもらえたら、賛同者や新規事業の増加、継続性の高まりにつながる。
- ・こまめな周知を行ってはどうか。メールマガジンで協働の様子を伝えたり、協働新聞の作成、配布や年間で新聞社に協働事業の取材連載をしてもらうなど。
- ・市民、団体と行政と地域課題共有のワークショップ等は新たな課題やニーズの発見や的外れな提案の減少効果があるのではないか。

### 協働事業募集のHPについて

- ・協働事業の広報、募集も動画を取り入れてはどうか。
- ・協働のHPは募集案内より先に採択事業の紹介を載せてはどうか（イメージ戦略）

### その他

- ・予算、資金面で断念する団体が多いため、継続性の高い市の補助制度が使いやすいのではないか。

現在

本制度の成果検証と改善を図るため、募集から審査までの手法が適当であるかを把握することを目的としたアンケートを実施

- 対象：2次審査を受けた団体

- 時期：公開プレゼンテーション当日に実施する
- 媒体：紙ベース

課題

- 一次審査で落ちた団体にはアンケート実施すべきか
- 紙以外の回答方法の検討

見直し後

本制度の成果検証と改善を図るため、募集から審査までの手法が適当であるかを把握することを目的としたアンケートを実施

- 対象：2次審査を受けた団体

★今後、1次審査通過基準を満たす事業が多数となり、通過事業数の調整により2次審査へ進めなかった事業がある場合には、アンケート実施対象とするか検討する

基準を満たしている団体であれば、提案書類についてや、担当部署との調整など、参考となる回答が得られそう・

- 時期：公開プレゼンテーション当日に実施する
- 媒体：紙ベース

★今後は過去の実施団体へのアンケート実施は考えていないこと、今年度提案団体のアンケートは二次審査当日に行う予定であるため、今後回答した団体の意見を参考に検討する

現在

- ・ **募集説明会**（前年度事業公開報告会と同時開催）
  
- ・ **提案相談会**（市民活動交流センタースタッフと共催）  
提案書の書き方や、事業の組み立て方のアドバイスを行う
  
- ・ **事前相談**（必須）  
事業企画書、収支計画書、提案概要書を確認し、対象の事業、団体が、担当部署はどこか等のチェック、調整を行う

課題

- ・ 旭川市と目的を共有できない事業提案が来る
- ・ 団体が単独で行った方が良い内容がある（資金目当て）
- ・ 記入して欲しい内容と団体が作成する企画書が合わない
- ・ 募集説明会に来られなかった方へのサポート
- ・ 報告会、説明会は公開事項であるが、開催案内が広まっていない（参加者少ない）
- ・ 提案相談件数が少ない

見直し後

- ・ **募集説明会説明会**（前年度事業公開報告会と同時開催）  
★当日来られなかった方のために後日説明資料等をHPに掲載（又は当日の様子を撮影し動画を掲載）
  
- ・ **提案相談会**（市民活動交流センタースタッフと共催）  
提案書の書き方や、事業の組み立て方のアドバイスを行う  
★旭川市民活動情報サイトや、市公式Facebookで広く周知  
★募集ポスターとは別に相談会チラシ、ポスターを作成、掲示
  
- ・ **事前相談**（必須）  
事業企画書、収支計画書、提案概要書を確認し、対象の事業、団体が、担当部署はどこか等のチェック、調整を行う  
★各時点でのフロー図やチェックシートを用意  
該当する事業、団体が、協働した方が効果があるかなどの確認  
記入内容、提出資料に間違いがないかなどの確認

現在

各団体の事業（イベント）スケジュールのを、市民活動課 HP で公開  
※R1 年度実施

課題

- ・ イベントスケジュールの HP までたどりつきにくい。
- ・ 市民活動課の HP の閲覧者は少ない
- ・ 一般市民にも市民活動団体にも事業が周知されていない
- ・ 市との協働事業であるが、知らない市職員が多い

見直し後

各団体の事業（イベント）スケジュールのを、市民活動課 HP で公開

★広く様々な層に事業を周知

- ・ 旭川市協働担当用 SNS 開設，イベントの開催周知，後日事業内容や様子を掲載。
- ・ 旭川市民活動情報サイトに投稿（市民活動課アカウントあり）。様々な市民活動団体の目につくことで団体同士のつながりや新規提案に結びつく。
- ・ 「今年度の協働事業紹介」のようなチラシ等を作成し，採択団体の紹介や年度途中には事業の経過報告など A 4 両面程度の新聞的な要素のチラシを発行。旭川市情報コーナーや各施設に設置し「協働」事業を周知する。HP の QR コード添付

★市職員に協働アピール

- ・ 庁内掲示板上に，イベント開催周知と，その報告を掲載。その他協働の様子を定期的に掲載し，意識を向上させる。

現在

課題

- 説明ばかりで難しい印象
- 過去の実績, 概要が最後の方でたどり着きにくい
- 内容が多すぎてみづらい。

見直し後

- ★はじめの時点で過去にどんな事業を実施したか簡単に載せ興味を引く
- ★詳細は提案募集案内(添付データ)で確認してもらうことにし, 簡単な説明で掲載
- ★過去の実施団体からの声を掲載
- ★募集説明会や公開報告会のページを別にすることで見落としを防ぐ。